



進路便り

No.4



『校内実習』を実施しました！

6月2日～6月13日の2週間、校内実習を行いました。6班と洗車班（2日間）に分かれて「働く」ことについて様々な体験をしました。1年生は初めての経験で戸惑う場面もありましたが、作業に慣れるにつれて集中して仕事ことができました。

2・3年生は後輩に手本を示したり、アドバイスをしたりして、技術や態度について学校全体で互いに高め合うことができました。

委託作業班



環境園芸



家政班（製菓）



家政班（縫製）



ビルメンテナンス班



木工

デジタル班



OA班



洗車班



『振り返り』の様子より

振り返りでは、実習中に出た成果や課題について各班から報告がありました。成果では、「長時間の立ち作業を時間いっぱいがんばることができた。」といった作業面に関すること、課題では挨拶や報告などの声の大きさや分からないときにすぐ報告するなどコミュニケーションに関することが多く挙がりました。2週間の校内実習で一人ひとりが働くことの大切さや**達成感**を味わうことができたことが一番の成果だと思います。

また、校長先生からは、先輩が後輩に作業を教えるチームワークが見られた。今回学んだことを日々の授業で活かしてくださいと講評をいただきました。



【進路担当者から一言】

校内実習では、各班に分かれ、長時間働く体験を通して、「疲れ」を体験・実感したり、仕事をやり終えた達成感を味わうことができていたように思います。「はたらく」ために必要な基本的な態度や挨拶等を日々学びながら取り組めていました。あいさつや報告、相談、質問も自主的にできている場面も見られました。よく考えて仕事ができているのに、生活の乱れから持っている力を発揮できていない生徒もいましたが、最終日の全体振り返りでは、目標を達成できたこと、次の課題を見つけることができたことを、みなさん具体的に発表してくれました。1年生にとって初めての経験でしたが、2・3年生の先輩の姿を見て頑張っていました。

- 自分の得意、不得意、課題等を整理し、日々の取組に生かしていってもらえればと思います。
 - 「働く」ベースになる「健康管理」「生活リズム・日常生活」、「挨拶・返事・報告等」など引き続き家庭と学校で取り組んでいってもらえればと思います。
- 重要なのは、校内実習で学んだこと体験したことを継続する力だと思います。続けていきましょう！